

平成22年度第2回七二会公民館運営審議会概要

1. 日 時 平成22年12月24日(金)午前10時00分～11時20分

2. 場 所 七二会公民館

3. 出席者 運営審議会委員7名、事務局2名、傍聴者なし

4. 審議事項

(1) 平成22年度七二会公民館実施事業(報告)について

- ・ 単独事業
- ・ 共催事業

(2) 平成23年度七二会公民館事業の重点目標について

(3) 市民運動会の運営について

(4) その他

(1)～(3)について事務局から説明

5. 主な意見等

(1) 平成22年度七二会公民館実施事業(報告)について

事務局： 各種講座・成人学校の成果品・活動内容については、公民館内や文化芸能祭において、展示していただくよう積極的にお願いしている。

また、今年度は、成人学校修了生による自主的なパソコンサークルが立ち上がり、参加者の学習ペースに基づいた、相互に教え学びあう自立した活動も行われ、公民館活動の本来の成果も認められた。

学びの成果を地域社会に生かす意味で、成人学校修了者で当公民館を利用してサークル活動を続けている陶芸クラブの方々に講師をお願いし、中学生を対象とした講座(6回)を開設した。

委員： 少子高齢化により過疎化が進行する中で、各種講座等の開催には人集めに困難を伴うが、数多くの講座が開催されている。今後とも住民の要望を取り入れた講座を実施してもらいたい。

(2) 平成23年度七二会公民館事業の重点目標について

事務局： 地域内の講師・指導者の発掘・育成という観点に基づき、22年度にも増して地域の方々が講師となる講座を開設し、地域内の活発なコミュニティづくりと住民の連帯感の醸成に努めていきたい。

委員： 地域の人材発掘・育成に向け、できるだけ大勢の地域の方に講師をお願いし、地域住民が主体的に取り組む公民館活動を期待している。

(3) 市民運動会の運営について

事務局： 12月上旬に開催した市民運動会の反省会において、市民運動会と小学校運動会の合同開催を望む声が多数を占めたため、小学校へ合同開催の可能性について打診している。

委員： 合同運動会実施について検討する際は、小学校の競技種目を減らすようなことのないよう考慮してほしい。

委員： 合同運動会の検討に際しては、学校・保護者・公民館役員等の関係者を交えた検討チームを立ち上げ慎重に検討してほしい。

委員： 小学校の意向としては、例年9月に実施してきた運動会について、練習時や当日の熱中症の心配や秋に集中している催し物を分散させる目的で、来年度は6月開催を予定している。

低学年(1～3年生)はこれまでも6月に鯉のぼり運動会を実施しており、年度当初の実施であっても対応できると見込んでいる。

委員： 6月は農家にとって田植えなどもあり忙しい時期である。

委員： 市民運動会の小学校との合同開催については、10数年前にも話題となり、南信地域の小学校へ公民館関係者がバスで視察した経過があるが、当該小学校では、地区全体の公民館との合同開催ではなく、地区内の一部自治会が参加して実施したという規模のものであった。

(4) その他

特に意見なし。

- 閉会 -